

知財創造教育連絡協議会の経過

-北海道・東北・関東・中部・近畿-

(キックオフから1年)

世話人 世良 清

(名古屋文理大学 情報メディア学部)

世話人 (2022.3現在)

渥美勇輝 (鈴鹿市立天栄中学校)

上野 翼 (三菱UFJリサーチ & コンサルティグ株式会社)

世良 清 (名古屋文理大学)

吉田拓也 (東大寺学園中学校・高等学校)

実施経過（概要）

- 2021. 1 中部・近畿地区を基盤に
キックオフミーティング
- 2021. 4 東北・関東地区がエリア
になる。
- 2021. 7 北海道地区がエリアになる。
- 2022. 3 現在に至る。

知財創造教育連絡協議会キックオフミーティング

- 趣旨** 平成29年度から実施されてきた地域の地域創造教育コンソーシアム(調査事業)は、全国的な規模で、知財創造教育の進展が進みつつあり、目を見張るものがある。しかし、国民一般には、まだ認知されていないのが現状で、誤った(あるいは偏った)認識をされている可能性も一部あるのではないかとも思われる。令和2年以降も、知財創造教育を広く国民に正しく理解してもらうための普及啓発活動を強化することは非常に重要であり、知財創造教育の地域別コンソーシアムの存続、あるいは発展は最優先課題と位置づけられる。
一方、学校教育現場で児童生徒に直接的に指導する教員のほか、これを支援する産学官の組織との連携体制を草の根で育んでいくことも重要である。地域の知財創造教育コンソーシアムは3年間の経過を経て、今後は自立が求められており、これまでに中部・近畿地域の知財創造教育コンソーシアムにかかわってきた団体・個人が自主的に連絡協議できる場を創設することによって新しい価値が生まれるものと考えられる。
こうした考えのもと、発起人は、知財創造教育連絡協議会(仮)を提案する。
- 構成員** (1)地域の知財創造教育コンソーシアムに参加した学校教員・新規に知財創造教育にかかわる学校教員
(2)知財創造教育にかかわる団体、個人
- 組織** あくまで自主的な組織として、原則として、連絡や協議の場を提供する組織として位置づける。
各地域に世話人を置く。連絡協議会への加入・脱退は自由とする。
- 事業** (1)構成員としての名簿を整備する(個人情報に配慮)
(2)年間1-2回程度の集会を開催するが、旅費や謝金は支給しない。必要に応じて、オンラインによる集会の開催も実施する。
- 費用** 原則として徴収しないが、通信費・会場費等として実費を徴収することもある。

【発起人:世良清(三重県立四日市商業高等学校) 吉田拓也(四天王寺東高等学校・中学校)】

※所属は当日現在

経過状況報告

知財創造教育連絡協議会は、2021年1月にキックオフを行い、中部・近畿地方コンソーシアムとしてスタートし、2021年4月には、東北・関東を、7月には北海道を対象エリアとして、活動して参りました。これまでに構築された産官学のネットワークを継承しつつ、学校教育現場の教職員のネットワークを強化して、今後の知財創造教育の進展を目指すものです。その活動としましては下記の3層構造を挙げています。

第1層は、気軽にコミュニケーションが図れるようにSNS(スラック)を活用することで、これは現在試行中です。(WEBは日本知財学会の広報欄を活用)

第2層としては、月例(第3日曜日の午前または午後に開催固定)で行う「サロン例会」で、エリア内で話題提供者をリレーしながら、オンラインでディスカッションを行うことにし、これまでに第1回サロン例会(3月、大阪)以降、エリア内各地を、11回にわたり巡回して開催してきました。参加は自由で、気軽に誰でも参加可能です。

さらに、第3層としては、年2回、上期と下期に実施する講演会は、最も大きく、また内容的にも質の高い研修の場を提供する場で、その第1回は、キックオフミーティングとしてWIPO日本事務所の澤井智毅様にご高話をいただき、大変盛況な中、知財創造教育連絡協議会をスタートさせました。その後、第2回は内閣府浜岸広明参事官、第3回は福岡県発明協会石橋一郎会長による講演を実施しました。

今後は、貴重な情報資源を共有するため、全国各地の団体と協働して行きたいをしていきたいと考えています。☺

実施経過(活動実績) ※所属は当日現在

第1回知財創造教育連絡協議会 キックオフミーティング

2021.1.6 講演「高校生に伝えたいイノベーションと知的財産」

澤井智毅様（世界知的所有権機関（WIPO）日本事務所長）

第1回知財創造教育サロン例会

2021.3.26 話題提供「知財創造教育に関する授業の実践について」

吉田拓也先生（四天王寺東高等学校・中学校）

第2回知財創造教育サロン例会

2021.4.16 話題提供「技術教育と知財教育」 渥美勇輝先生（鈴鹿市立平田野中学校）

第3回知財創造教育サロン例会

2021.5.16 話題提供「知財創造教育の普及に向けて」

上野翼様（三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社）

第4回知財創造教育サロン例会

2021.6.20 話題提供「日本弁理士会関西会での小中高等学校での知財授業の紹介」

光明寺大道 様（日本弁理士会 関西会 知財普及・支援委員会第2事業部会委員）

第2回 知財創造教育 講演会

2021.7.20 講演 「変革する知財創造教育」

浜岸 広明 様（内閣府 知的財産戦略推進事務局 参事官）

第5回知財創造教育サロン例会

2021.8.22 話題提供「人間の発達段階に応じた知財創造教育について」

後安美紀 様（一般財団法人たんぽぽの家）

第6回知財創造教育サロン例会

2021.9.19 話題提供「知財創造教育への第一歩～教員へのアプローチ～」

原口 直 様（東京学芸大こども未来研究所）

第7回知財創造教育サロン例会

2021.10.17 話題提供 「日本学術振興会（JSPS）科学研究費（奨励研究）による

商業高校での知財教育実践の総括」 世良 清（名古屋文理大学）

第8回知財創造教育サロン例会

2021.11.21 話題提供「知的財産創造教育東海大学モデル」 角田正芳様（東海大学）

第9回知財創造教育サロン例会

2021.12.19 話題提供「関西での知的財産教育の実施状況」
山田 繁和 様（大阪工業大学大学院知的財産研究科）

第10回知財創造教育サロン例会

2022.1.9 「高校理科と知財教育について」 片桐 昌直 様（大阪教育大学）

第11回知財創造教育サロン例会

2022.2.10 話題提供「発明推進協会の知財創造教育事業」
小山 和美 様（一般社団法人発明推進協会）

第3回知財創造教育講演会

2022.3.29 講演 講演「私の知財教育実績と講義内容のご紹介」
石橋一郎 様（福岡県発明協会／（株）安川電機）

第12回知財創造教育サロン例会（予定）

2022.4.17 話題提供「沼津高専に於ける地域特性を活かした知財創造教育」
大津孝佳様（沼津工業高等専門学校）

知財創造教育ネットワークの構築 特に学校現場の教職員がカギ

内閣府知財創造教育コンソーシアム（推進・検討委員会）



知財創造教育連絡協議会
（教育実践の場）



日本知財学会 知財教育分科会
（知財研究者との接点）



日本教育学会 など
（教育研究者との接点）

今後の課題

- ・ 教育実践の発掘と創出
- ・ 教育実践の共有・記録・保存
- ・ 知財教育研究との役割分担（日本知財学会、日本教育学会など）
- ・ 教育行政への政策提言（学習指導要領など）
- ・ 世話人の増強と、地域分担（将来は、発展的に各地域の独立を目指す）
- ・ 指導者の認定・組織化 など

皆様、ご意見ください。よろしく申し上げます。 <ご静聴ありがとうございました>